

宇都宮民報

—発行—
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
TEL634-8722

政治経済の進むを、
真実をつたえ希望をこぼす
しんぶん 赤旗
日刊 3497円
月刊 930円

急げ！市民の安心・安全のために

コロナ感染症について

要望書（2回目）提出

4月16日、佐藤栄一市長に対し日本共産党宇都宮市議員団は、「新型コロナウイルス感染症に関する要望書12項目」を提出しました。以下内容（抜粋）です。

● 次の項目に対し、国に強く要望すること
・ 自粛要請と損失補償を一体ですめること・他3点

● 医師が必要と判断した場合には、速やかにPCR検査ができる体制をつくること

● コロナ対応の外来診療強化のために、医師会と連携をして「発熱外来」を設けること

● 県と連携し軽症者の入院施設などの確保（市施設やホテル等）をすること 医療崩壊を防ぐためのあらゆる方策をとること

● 新型コロナウイルス感染症の影響で生活困難となった人に、急ぎ市独自の支援策を講ずること

● DVや児童虐待などが増加することが懸念される中、相談や一時保護などの業務が滞ることのないよう、さらに体制を強化すること

● 保護の要否判定においては、緊急事態措置の状況の中で新たな

に就労の場を探すこと自体が困難であるため、速やかに判断をすること

この翌日、議員協議会が行われ、現時点での市の対応として、PCR検査機器の新たな導入や医療物資の確保に努めることなどが発表されました。質疑の場で福田議員は、発熱外来の必要性や重要性について、またLRTなどの大型公共工事を一時凍結しても、最優先で対応に当たるべきとの意見を述べました。



議員団は「宇都宮市も苦慮しながらも対応をしているとは感じますが、市民の安心のためにはもっと踏み込んだ市独自の大胆な対応が必要と考えます。長期化も予想される中、市民に寄り添った対応になるよう、引き続き力を尽くしてまいります。」と話しています。



宇都宮市単独の経済対策を発表

コロナ感染症の影響で、オンライン通り商店街の約9割が売上げが減少するなど、地域経済や雇用への影響が大きく広がっています。

宇都宮市は、3月補正予算で「新型コロナウイルス感染症対策特別資金」の創設（融資受付124件）、セーフティネット保証4号認定（認定件数195件）などがありますが、さらに、今後次の緊急経済対策を実施すると発表しました。

1、企業応援助成金

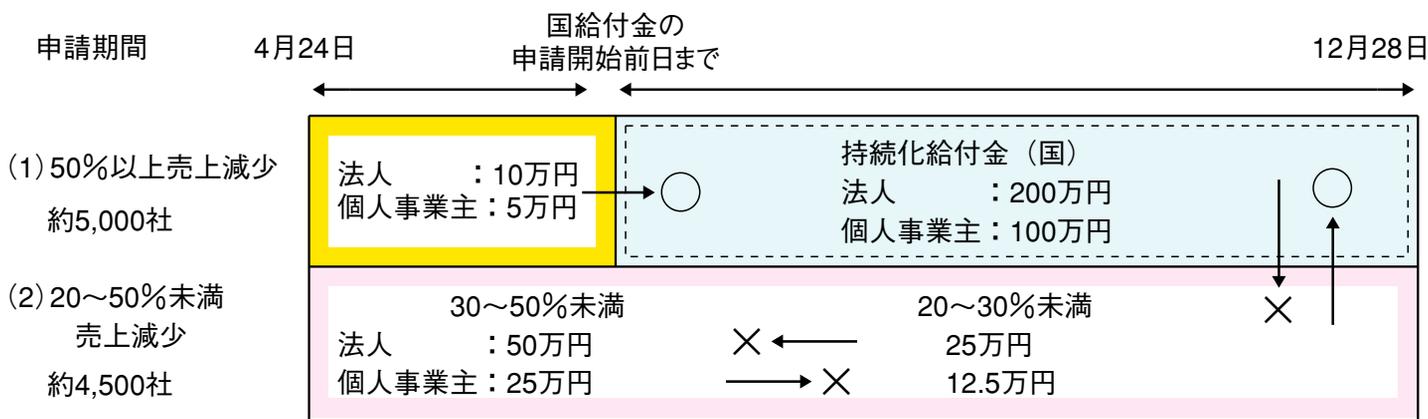
中小企業・小規模事業者に対し、国の「持続化給付金」の対象でないものに対し、市単独で支援（*下図参照）

2、新業態開拓等支援補助金

売上げが20%以上減少（昨年同月比）した事業者が、デリバリーや弁当販売開始や通販商品開発などの新たな取り組みを行う場合、その設備費、材料費、委託費等を対象に補助率二分の一で50万円を限度に補助するもの。

今回の経済対策は、国の制度を補完する形で、緊急的に予備費を当ててスタートします。詳しくは、市議員団あるいは、商工振興課にお問い合わせください。また、市の緊急経済対策について四月二十四日からは、専用コールセンター（632-5209）で相談を受け付けま

企業応援助成金（市資料より）



す。尚、市では新メニューをもちこんだ支援ガイドブックを準備中とのことです。しかし、これらの対策だけでは、不十分であり、今後も第二、第三の対策が求められています。

※ 金額は上限額 前年総売上(事業収入)ー前年同月比▲20%以上減少した月の売上×12か月以内
※ 本市「企業応援助成金」(2)については、国「持続化給付金」を申請した事業者を対象としない。
※ ○×は併用の可否

自粛と補償はセットで！！

「新型コロナウイルスQ&A」を配布 日本共産党宇都宮市委員会 新日本婦人の会が宣伝



13人が参加しました。

今回は感染の広がりを受けて市民生活に大きな影響を与えているコロナウイルス感染症を取り上げ、大看板とプラスターを持ってスタンディングを行いました。

前日の大雨とは一転快晴となった19日、日曜日のお昼時「緊急宣伝行動」を行いました。

道行く人通りも日曜日としては少ない状況でした。パンフレット「新型コロナウイルスQ&A」の配布も行いましたが皆さん興味深く受け取っていただきました。中には「マスクはいつ届くんだい？マスクがなくて困っている」「10万円は本当にもらえるのか？」と質問してくる市民の方もおられました。

市議員団宣伝行動日程

コロナ感染症拡大防止のため自宅に閉じこもる方が増えています。

共産党はこんな時だからこそ市民の皆様の不安にお応えしようとQ&Aの配布など共産党の政策を届けようとしています。

- 毎週 火曜日朝7時半 JR宇都宮駅前
- 水曜日夕4時 宮の橋
- 木曜日夕5時半
- ヨーベニ若松原店東口付近
- 金曜日朝7時半 JR雀宮駅西口
- 毎月 第3金曜日夕 場所未定



JR宇都宮駅西口で宣伝する天谷、原岡議員と青木常任

家族がコロナかも？

「自宅看護」の注意点

市民の皆さんから新型コロナウイルス感染症についての質問が寄せられました。その中からとりあげてみました。

また赤旗日曜版4月19日号に「自宅看護」の注意点が載っています。参考にしてください。

Q1 「感染したかも」と思ったら？

A 発熱などの風邪症状について、他の病気のほうが多い状況です。仕事や学校を休み自宅療養しましょう。心配の場合はかかりつけ医に相談してください。まずは電話です。



Q2 もし家族に陽性者が出たときはどうすればいいの？

A これまでは無症状や軽症の人を含め指定医療機関に隔離され入院治療を受けてきました。しかし、感染拡大により医療崩壊を防ぐため、軽症の方は、医師の判断で宿泊施設や自宅での療養の方針が打ち出されました。

自宅療養となった場合は、家族と部屋や日用品を別にし、

常にマスクをつけ食事も一人でとるようにする。

お風呂は最後にはいる。シャワーの取っ手、ドアノブなどはアルコール消毒または次亜塩素酸ナトリウムを薄めた液で拭き掃除を徹底する。

トイレも同様。2か所トイレがあれば1か所を本人専用とする。

洗濯については患者が使用した衣類はバケツに張った熱湯に10分ほどつけて消毒。唾液や痰、下痢や嘔吐で汚れた衣類は手袋やマスクを着用し

て手洗いし、家庭用塩素系漂白剤を薄めた溶液につけ置きした後、洗剤を入れた洗濯機で洗い完全に乾かす。

患者が使った食器は熱湯に10分以上つけて消毒後、普通に洗う。



Q3 家族が陽性で入院した時は面会、見舞はできますか？
A できません。今は、コロナ感染症に限らず、他の疾患で入院している医療機関や特別養護老人ホームでも面会を制限しています。



日本共産党宇都宮市議員団 定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

◇日時 5月9日(土) 午後2～4時
6月13日(土)

◇会場 宇都宮市総合コミュニティーセンター

◇連絡先 日中 TEL632-2622 (党市議員団控室)
土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)

相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。
秘密厳守します。弁護士が協力します。